

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	五日市ファインプラザ
	所在地	あきる野市伊奈 8 5 9－3
	所管課	教育部スポーツ推進課スポーツ推進係
指定管理者	名 称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2－1－1
	業務内容	1 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設等の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		https://akiruno-fineplaza.com/
指 定 期 間		令和 6 年 4 月 1 日から令和 1 1 年 3 月 3 1 日まで

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開館等日数（日）	275	302	333	336	335
利用者（来客者） 数（人）	66,965	89,528	133,919	157,757	163,558
前年度比（人）	△108,765	22,563	44,391	23,838	5,801
前年度比（％）	38.1	133.7	149.6	117.8	103.7
利用料金（売上） 合計（千円）	5,623	8,058	14,925	18,218	18,016
前年度比（千円）	△15,000	2,435	6,867	3,293	△202
前年度比（％）	27.3	143.3	185.2	122.1	98.9

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
収 入	指定管理料	102,452	102,157	115,116	104,004	127,219
	使用料収入 （売上）	5,623	8,058	14,925	18,218	18,016
	自主事業収入	1,323	1,308	5,405	9,292	10,410
	その他の収入	8,163	14,442	41	229	19
	計	117,561	125,964	135,487	131,742	155,664
支 出	人件費	58,241	60,428	66,338	66,196	69,484
	維持管理経費	58,008	61,777	73,819	67,110	72,604
	自主事業 関係経費	1,307	1,800	6,568	7,203	8,697
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	117,555	124,004	146,725	140,509	150,785
収支（収入－支出）		6	1,960	△11,238	△8,767	4,879

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
・窓口、施設ホームページ、メール及び電話で随時質問等を受付けており、即時、説明や回答を実施し、利用サービスの向上に努めました。 ・1階ロビーにアンケートコーナーを常設し、利用者が、ご意見やご要望を伝えやすい体制を整えております。また、ご指摘いただいた事項について改善できることは、速やかに実施しました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・正面駐車場入口の歩道において、駐車場の開錠待ちによる渋滞が生じていることがありました。→駐車場の開場時間を8時50分から8時に変更し、渋滞の解消に努めました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・5月、9月、3月の3回にわたり、あきる野市及び隣接地域に個人開放や教室、イベントの周知を目的としたチラシを配布し、利用者数の増加につなげることができました。 ・あきる野産のサツマイモを仕入れ、焼き芋として販売し、物品販売における市民サービスを行いました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・施設内の電気等、使用していないエリアにつきましてはこまめに消灯しました。 ・プール水について、冬季の水温低下を防ぐため、ブルーシートでの保温を行いました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価																																			
個人・団体の総利用者数は163,558人で、前年度より5,801人の増加となりました。教室参加者数を含めると、その増加率は103.1%に達し、前年度の実績を上回る結果となっています。施設利用者数につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度（175,730人）と比較すると、93.1%まで回復してきています。 また、教室参加者数については前年度に比べ低下傾向であり、新たな教室や既存教室の人数増加に向けて告知や宣伝を強化していきたいと思っております。 【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者推移</th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設利用者数</td><td>66,965</td><td>89,528</td><td>133,919</td><td>157,757</td><td>163,558</td></tr> <tr> <td>教室参加者数</td><td>164</td><td>268</td><td>8,069</td><td>8,023</td><td>7,324</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>67,129</td><td>89,796</td><td>141,988</td><td>165,780</td><td>170,882</td></tr> <tr> <td>前年比</td><td>35.9%</td><td>133.8%</td><td>158.1%</td><td>116.8%</td><td>103.1%</td></tr> </tbody> </table> 収入については、年間計画を達成することができました。チラシ等による周知活動により、トレーニング室をはじめとする個人利用者が増加したことが主な要因としてあげられます。 支出については、年間計画に対し、98.4%となりました。電気のこまめな消灯や冬季のプールの水温低下防止策として、ブルーシートを被せることで光熱水費を削減できたことが主な要因として挙げられます。 来年度に向けて、新たな利用者を増やすため広報やポスティング、SNS等を活用し、新たなイベントを実施することで、利用者の方に安全に利用していただけるよう細心の注意を払い、運営を行っていきと考えております。						利用者推移	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	施設利用者数	66,965	89,528	133,919	157,757	163,558	教室参加者数	164	268	8,069	8,023	7,324	合計	67,129	89,796	141,988	165,780	170,882	前年比	35.9%	133.8%	158.1%	116.8%	103.1%
利用者推移	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																														
施設利用者数	66,965	89,528	133,919	157,757	163,558																														
教室参加者数	164	268	8,069	8,023	7,324																														
合計	67,129	89,796	141,988	165,780	170,882																														
前年比	35.9%	133.8%	158.1%	116.8%	103.1%																														

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
年間計画どおりの開館を実現したことにより、事業や教室の実施回数が増加し、その結果、利用者数は前年度と比較して増加しています。また、新型コロナウイルス感染症拡大以降、長らく開催できなかった「ファインカップ」や「ファインフェスティバル」を開催することができたことで、市民との交流や地域の活性化に寄与したことは評価します。 今後も引き続き、市民が気軽に参加できる事業の企画・運営や情報発信に力を入れ、多様なニーズに

応える取組を推進していく必要があります。施設利用者が積極的に参加したくなるような魅力的なプログラム作りと適切な情報発信に取り組んでください。		
経費削減の取組 電気のこまめな消灯や冬季のプールの水温低下防止策としてブルーシートを被せるなど、施設運営において光熱水費の削減を積極的に推進した結果、年間計画よりもコストを抑えることができました。 今後も引き続き、省エネルギー・節水・効率化への取組を継続するとともに、その効果や課題について定期的に見直ししながら、施設運営に努めてください。		
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価 自主事業収入においては、今年度も課題として見られるため、必須事業及び自主事業の実施状況を市や指定管理者のホームページ、SNS 等を活用し、引き続き周知していくことで、利用者の教室参加の増加につながるよう取り組んでください。 また、日頃から利用者目線で、気持ちよく施設利用ができる環境を整えた施設運営に努めてください。		
総合評価		A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。